

横浜上原教会

チャリティーペルコンサート



オルガン (Allen Organ Classic-III)

飯 靖子 (いい・せいこ)

霊南坂教会オルガニスト



ヴィオラ

飯 顕 (いい・あきら)

ヴィオラ奏者・拓殖大学非常勤講師

プログラム G線上のアリア

前奏曲とフーガハ長調 BWV545

ヴィオラ・ダ・ガンバと通奏低音のための
ソナタト長調 BWV1029

「主われを愛す」による変奏曲

きよしこの夜

ガブリエルのオーボエ 他

2018年11月24日(土) 15時開演

日本キリスト教団 横浜上原教会 礼拝堂

入場無料 任意による募金を
お願いします

横浜市西区西戸部町2-144 TEL: 045-231-8066
<http://www.yokohamauehara-church.com>



オルガン 飯 靖子(いい・せいこ)

桐朋学園大学ピアノ科卒業、国立音楽大学大学院オルガン科終了。ピアノを野辺地勝久、高良芳枝、オルガンを吉田實、左近和子、チェンバロを鍋島元子、作曲を末吉保雄の各氏に師事。8回にわたり渡独し、オルガンをH・ケストナー、W・シェテルヒの各氏に師事。ソロ活動のほか、室内楽や宗教曲のオルガンパート、合唱伴奏、新曲演奏、NHK-FM出演など幅広い分野で活躍。礼拝音楽と教会音楽のための機関誌『礼拝と音楽』(日本基督教団出版局)の編集に長年携わり、多くの手稿、楽曲を提供。「讃美歌21」によるCDシリーズの編曲・オルガンを担当。『「讃美歌21」による礼拝用オルガン曲集』全6巻を監修。『こどもさんびか改訂版』改訂委員をつとめ、伴奏譜を編集。霊南坂教会オルガニスト・聖歌隊指揮者、青山学院女子短期大学教授、洗足学園音楽大学講師。日本基督教団讃美歌委員会委員。日本オルガニスト協会会員。日本基督教団讃美歌委員会委員、キリスト教放送日本FEBC「主に向かって歌おう」パーソナリティ。東京21合唱団音楽監督。



ヴィオラ 飯 顕(いい・あきら)

1987年、東京都生まれ。3歳よりヴァイオリンを始める。私立桐朋学園女子高等学校音楽科(男女共学)を経て、桐朋学園大学音楽学部に入學。大学4年次にヴィオラに転向後卒業し、同大学研究科を修了。クラシックだけに留まらず、ポップス、ロック、和太鼓とのコラボレーションなど、多彩な活動を展開している。これまでにヴァイオリンを波多野せい、石井志都子の各氏に、ヴィオラを故 江戸純子、小林秀子、店村眞積の各氏に、室内楽を毛利伯郎、原田幸一郎、原田貞夫、今井信子、東京クアルテットの各氏に師事。現在、拓殖大学非常勤講師。

横浜上原教会 クリスマス集会のご案内

- 子どもの教会 クリスマス礼拝・祝会
12月16日(日) 13時30分
- クリスマス記念礼拝
12月23日(日)10時30分
- クリスマスイブ礼拝
12月24日(月)18時